

令和4年度福岡教育大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）前期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（2の1）

現行の学習指導要領が告示され、授業において質の高い学びを実現するために、「主体的・対話的で深い学び」が重視されるようになった。例えば、授業に対話的な活動を取り入れる場合にも、その活動によって学習者の学びが主体的に深まっていくことが期待されている。

このことを踏まえ、あなたは、教科授業においてどのような対話的な学習活動を計画するかを、各教科（願書に記入した希望する教科）でいずれかの学年の児童・生徒の実態を想定した具体例を用いて、800字以上1000字以内で述べなさい。



令和4年度福岡教育大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）前期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

新学期が始まり、学級の組織を決めることになりました。あなたの学級には6つの係の班があり、学級会で全員がいずれかの係に所属するようになりました。

係活動を始めて、3週間ほどたったとき、2つの係の代表者二人が担任であるあなたのところに相談に来ました。話を聞くと、

「係の中で日にちを決めて仕事をするようにしています。けれど、自分の担当なのに何もしない人がいて、他の係の人が迷惑しています。仕事をするように何度も注意するけど、返事をするだけで全くしてくれませんか。」

他の人たちからは、「係長なんだから仕事をするように注意してよ。きちんと係の仕事をさせてよ。」と言われ、係の仕事が嫌になってきたと言うことでした。

あなたはその生徒（児童）にどのように対処しますか。また、その他の生徒（児童）に対してどのように対処しますか。理由とともに具体的に述べなさい。

対象の生徒（児童）は、中学校または高等学校の場合は1年生を、小学校の場合は6年生を想定して800字以上1000字以内で述べなさい。必ず校種を明示すること。



令和4年度福岡教育大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）後期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（2の1）

教科指導で、児童・生徒の主体性を育成することが求められています。主体性を育てるためには、児童・生徒が自分に必要な学習を選択できることが必要です。では、児童・生徒が教科の授業の中で、自分に必要な学習や自分がさらに学びたいことを見つけて、自分で学びを進めていくために、教科指導を担当するあなたはどのようなことをしますか。

まず、児童・生徒が教科の授業の中で、自分に必要な学習や自分がさらに学びたいことを見つけて、自分で学びを進めていくために、教師がすることを述べてください。次に自身の教科（願書に記入した希望する教科）で、いずれかの学年を設定し単元展開や授業展開を用いて具体的に800字以上1000字以内で述べなさい。



令和4年度福岡教育大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）後期募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

放課後、あなたが担任している生徒（児童）Aの母親が訪ねてきました。Aの母親は、同級生Bの母親から転送してもらったという SNS の一画面をみせながら、自分の子がネットいじめを受けているから対処してほしいと訴えました。その画面には、書き込んだ者が誰だかわからないようにしてありましたが、Aに対する目を覆いたくなるような言葉が並んでいました。あなたは、保護者に対してどのように対処しますか。また、生徒（児童）たちにはどのような指導を考えますか。その理由とともに、具体的に述べなさい。

対象の生徒（児童）は、小学校の場合は6年生を、中学校または高等学校の場合は1年生を想定して（校種を明示すること）、800字以上1000字以内で述べなさい。





令和4年度福岡教育大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）第2次募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号					
------	--	--	--	--	--

初等教科教育高度実践力プログラム・中等教科教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教科等に関する内容）〕（2の1）

文部科学省において、平成24年に実施した「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」により、公立の小・中学校の通常の学級においては、学習面又は行動面において著しい困難を示す児童生徒が6.5%（推定値）程度の割合で在籍していることが明らかになっています。この調査結果を踏まえれば、高等学校においても同様の傾向がみられることが推測されます。

この調査結果を踏まえ、あなたは通常の学級において特別支援教育の視点を取り入れた教科指導をどのように展開しますか。各教科（願書に記入した希望する教科）で、小学校、中学校、高等学校のうちいずれかの校種、学年の児童生徒の実態を想定し（校種および学年を明示すること）、具体例を用いて800字以上1000字以内で述べなさい。





令和4年度福岡教育大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）第2次募集

入学試験問題紙  
教育実践力開発コース

受験番号						
------	--	--	--	--	--	--

初等教育高度実践力特別プログラム・教職教育高度実践力プログラム

試験科目〔論文（教職に関する内容）〕（2の1）

あなたは学級担任です。あなたの学級の、ある児童（生徒）が以前から欠席しがちだったのですが、ある日から毎日欠席するようになりました。保護者からは、以前は毎日欠席連絡がありましたでしたが、欠席が続くようになってからは連絡が来なくなりました。あなたは学級担任として、その児童（生徒）や保護者にどのように接しますか。その理由とともに具体的に述べなさい。対象の児童（生徒）は志望する校種の3年生を想定して（校種を明示すること）、800字以上1000字以内で述べなさい。